サンプル（架空の人物）



PERSONAL READING

台湾伝承 天命鑑定書

台湾に受け継がれた命理の叡智で、本質と人生の流れを読み解く特別鑑定書

山田A子様

監修　龍羽ワタナベ

サンプル（架空の人物）

PERSONAL READING

A子様

1987年2月26日　21時生まれ　女性

年柱	月柱	日柱	時柱
丁卯	壬寅	丙午	己亥

はじめに

この鑑定書は、A子様の生年月日と出生時刻から八字（四柱推命）の命式を立て、生まれ持った性質、適性、財運、人間関係、健康傾向、大運の流れを読み解いたものです。命式の持ち味とつまずきやすい点を知り、これから何を選び、どう整えるかを考えるための材料としてお読みください。

ここに書かれているのは、八字から見た傾向の整理です。個別の出来事や病気、結婚の有無を断定するものではありません。各章は新しいページから始まります。気になる章から読み進めていただいても構いません。

章　立　て

第1章　A子様の命式 …… 2
第2章　命式全体の特徴 …… 5
第3章　性格・性分・才能 …… 7
第4章　適性・仕事・事業運 …… 11
第5章　財運 …… 14
第6章　人間関係・家族・恋愛 …… 16
第7章　体質・健康面で意識したいこと …… 19
第8章　神殺と大運の流れ …… 21
第9章　人生後半へ向けて …… 26
第10章　おわりに …… 28
巻末　鑑定の前提について …… 29

CHAPTER 3

性格・性分・才能

外から見えるA子様と、内側のA子様

周りから見た姿

明るい、反応が速い、決断力がある、はっきりしている、面倒見がよい人として受け取られやすいでしょう。

場の空気が停滞すると、自分から話題を出したり、誰かの背中を押したり、結論を出す役を引き受けたりします。

物事に熱を与える力があり、A子様が参加すると場が動き出す、ということも起こりやすいはずです。静かに存在感を消すより、必要なときには前に出る方が自然です。

内側の姿

外から見える勢いの裏には、評価への敏感さがあります。壬水の七殺は、責任や緊張を感じ取る力です。

人にどう思われても平気なように振る舞っていても、信頼を失うこと、期待を裏切ること、能力を低く見られることには傷つきやすい面があります。

弱さを見せるより、さらに頑張る、結果で証明する、先回りして問題を解決する方法を選びやすく、頼られることは得意でも、助けを求めることは後回しになりがちです。

自尊心の表れ方

A子様の自尊心は、単に褒められたいというより、「自分の考えや力を正当に扱ってほしい」という形で表れます。頭ごなしに命令されたり、理由の説[illegible]力を当然のものとして扱われたりすると、反発が強くなります。

筋道のある指摘なら受け入れられますが、立場だけで押さえつけられると、表面上は従っても心の中で距離を

続きは鑑定書で

サンプル（架空の人物）

健康の目安：寝つきや睡眠の質の乱れ、のぼせ・動悸を感じやすい高ぶり（巳＝火＝心・循環）

丙午大運　およそ2019年〜2029年（約32歳半〜42歳半）　現在の大運

現在の丙午大運は、比肩と火の根が強く、自己決定、独立性、存在感、競争心が前面に出る10年です。自分の名前や考えで仕事を進める、責任ある役割を担う、これまでの経験をもとに大きな選択をするなど、「自分が主役となって動く」テーマが強まります。

命式の日支も午であるため、午が重なる時期は、自分の意思や情熱がさらに強くなります。成果を上げる力と、負担を抱え込む傾向が、同時に大きくなります。

仕事・人間関係

仕事では、新しい活動を始める、肩書や役割を変える、自分の裁量を広げることに向きます。ただし、比肩が強い運は、仲間との競争や利害の分配も起こしやすく、収入が増えても人件費や共同経費、交際費などが膨らむことがあります。

人と協力することを避ける必要はありません。役割と報酬を明確にし、無償で穴埋めする形を作らないでください。意思を尊重しながら、現実的な数字を確認するパートナーが重要です。

人間関係では、対等な仲間を求める一方、決定権をめぐる衝突に注意が要ります。

財運・恋愛・家庭

財運では、稼ぐための行動力が出る反面、財星が命式に表れていないため、売上や活動の規模が手元の財産に直結するとは限りません。現在の10年は、収入の入り口を増やすだけでなく、利益率、固定費、税金、積立、資産の保全を整えることが必要です。

恋愛や家庭では、自分の仕事や目標に集中しすぎて、相手が置いていると感じないよう、予定や考えを共有してください。

続きは鑑定書で

CHAPTER 9

人生後半へ向けて

ここまでの内容を踏まえ、これから先の10年、20年を整えるための行動の指針をまとめます。A子様に必要なのは、情熱を弱めることではありません。情熱を長く使える形へ整えることです。

何かを始めるとき

始めるときは、最初に目的、予算、期限、責任者、見直し日を決めてください。始動力があるため、準備を完璧にしてから動く必要はありません。

ただし、小さく試して結果を測る工程を置けば、熱意を大きな損失へ変えずに済みます。

仕事

自分にしかできない判断や表現と、人に渡せる作業を分けてください。自分で抱えている仕事を書き出し、手順を説明できるものから任せると、経験が組織の力になります。

任せるときは、相手に方法まで押しつけず、達成すべき結果と期限を共有してください。人を育てるには、相手の速度を待つことも仕事の一部です。

お金

毎月の収支を確認し、仕事の売上と利益を分けて管理してください。価格を見直し、無償で提供している時間に上限を設け、貸

続きは鑑定書で

を定めましょう。

収入を増やすことだけでなく、無駄な支出を定期的に見直すことも、財源を整えます。大きな契約や投資で